



11 本設部品

ツールの呼び出し方

メニューバーからSCP→SCPランチャーを立ち上げ、「本設部品」のアイコンを選択します




本設部品のアイコンを選択します

作成方法

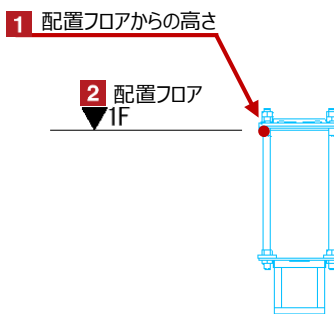
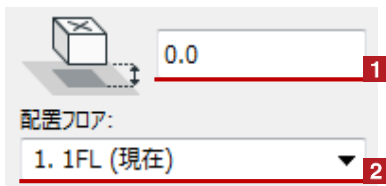
各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして本設部品を配置します



- 1 形式・名称で機種を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3  をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 連続に を入れるとハイベースを連続で配置できます
- 5 配置時もしくはハイベース選択時に を切り替えるとベースプレートの表示有無を切り替えられます

設置基準

ハイベースオブジェクトの設置基準高さは、ベースプレートの下端です



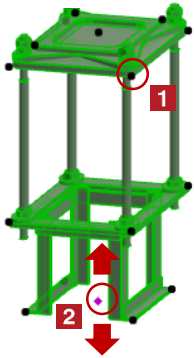


ハイベースの形状変更

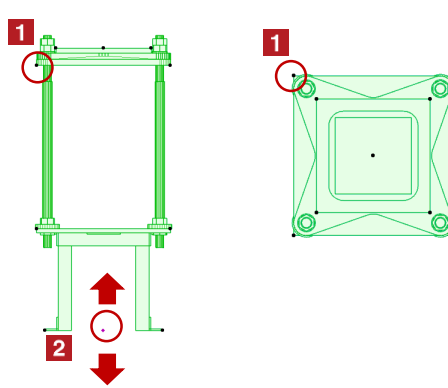
Hotspotをクリックすると、フックの位置・高さやブーム長さなどの個別の変更が可能です

赤のHotspotをクリック→ベットの移動 [頂点を移動] で、架台の下端長さを変更可能です
 黒のHotspotをクリック→ベットの移動 [移動] で、ハイベースの移動が可能です

▶ 3D



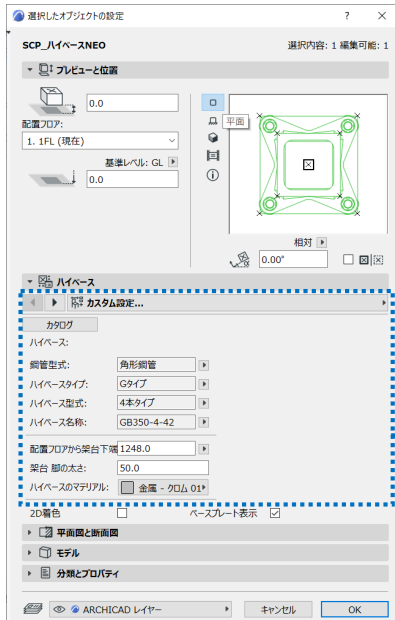
▶ 2D



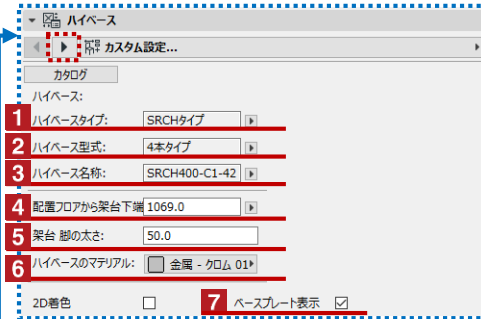
- 1 ベースプレート下端 (配置基準点)
- 2 配置フロアから架台の下端長さの変更

オブジェクトの設定

配置した手摺を選択し、「オブジェクトの設定画面 (Ctrl+T)」で各種設定を変更します

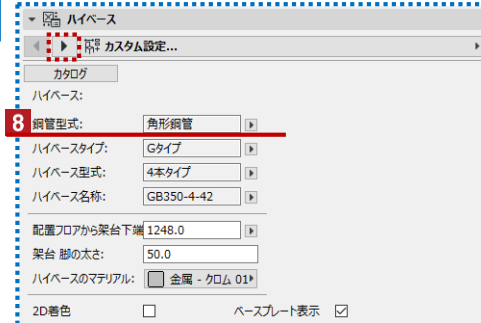


【SRCスーパーハイベース・クリアベースの各種設定】



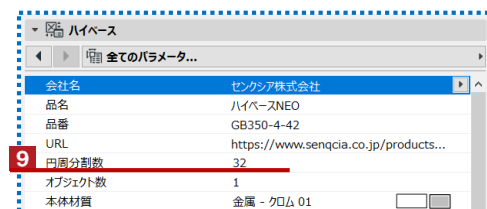
- 1 ハイベースタイプの設定
- 2 ハイベース型式の設定
- 3 ハイベース名称の設定
- 4 配置フロアから架台下端までの高さ
- 5 架台の脚の太さ
- 6 材質の設定
- 7 ベースプレートの表示/非表示切替

【ハイベースNEOの各種設定】



- 8 鋼管型式の設定

※ ▶ をクリックするとページが切り替わります



- 9 円周分割数の設定
分割数を減らすとデータが軽くなります